

# ブラジルの日系人社会における 日本音楽実践の歴史とその文化的意義の研究 ——1980年代を中心に——

研究発表/演奏(尺八) 瀧上ラファエル広志

ブラジル  
日系人社会  
新聞調査  
邦楽  
日本民謡

日本音楽は、日本だけで愛好されているものではありません。外国人でも日本音楽が好きな人は沢山います。また、個人的な好みの問題だけではなく、ひとつの社会全体で綿々と日本音楽の営みが続いている社会もあります。それは、世界各地にある、日系人の社会です。本発表では、世界最大であるブラジルの日系人社会において、1980年代を対象として日系人たちの間で伝承され、維持され、あるいは変容してきた日本音楽とそれを巡るアイデンティティーについて明らかにします。最後に、日系ブラジル人の和楽器奏者の演奏をお楽しみください。

## 研究発表&演奏

3月26日(土)

15:00より(開場: 14:30)

会場: 東京音楽大学池袋キャンパスA100教室

助演

青木・デニーゼ・ヒロミ(箏・三味線)

米谷真梨(日本民謡・三味線)

入場料無料

要事前申込

先着50人

# 研究発表&演奏



東京音楽大学付属民族音楽研究所  
名誉所長 伊藤部 司 章

## 研究発表/演奏(尺八) ～瀬上ラファエル広志～



ブラジル出身、日系三世。カンピーナス州立大学音楽学部でフルートを専攻した後、尺八に転向し、同大学大学院で修士号を取得。2013年、FAPESPのスカラシップにて、日本に約半年間の留学をした。2015年には、日本財団より奨学金支給を受け、再来日。尺八を柿塚香、菅原久仁義の両氏に師事し、横山勝也師の古典本曲及び琴古流尺八を習得。2020年、東京音楽大学大学院博士後期課程にて尺八の研究で博士号を取得。現在、付属民族音楽研究所特任研究員。日本音楽集団団員。JSPN会員。

## 助演

### 箏・三味線 ～青木・デニーゼ・ヒロミ～



ブラジル出身、日系三世。2004年、正派ブラジル箏の会（生田流正派）へ入学し、北原雅人氏に師事。2014年サンパウロ州立大学音楽部、音楽教育科卒業。同年に来日し、正派音楽院研究科に入学。箏を中島靖子氏、後藤すみこ氏、高畑美登子氏、三線を奥野絢女氏、中島一子氏に師事。2020年、同院を修了し、師範免状を取得。現在、正派桐韻会会員。

### 日本民謡・三味線 ～米谷真梨～



ブラジル出身、日系三世。17歳から日本民謡と三味線を学び始め、海藤司氏に師事した。2009年、プラス・クバス大学で心理学を専攻し卒業。2016年、ブラジルの鳥取県人会の奨学金受け、鳥取大学にて日本民謡を研究。佐藤松弘美氏に師事し民謡と三味線を学んだ。2017年、日本財団より奨学金支給を受け、米谷学院にて小杉真貴子氏に師事、日本民謡と三味線を習得。2019年、名取を取得。2020年、武蔵野音楽大学にて日本民謡の研究で修士号を取得。

東京音楽大学池袋キャンパス  
東京都豊島区南池袋3-4-5

池袋駅から徒歩15分  
地下鉄副都心線雑司ヶ谷駅から徒歩5分